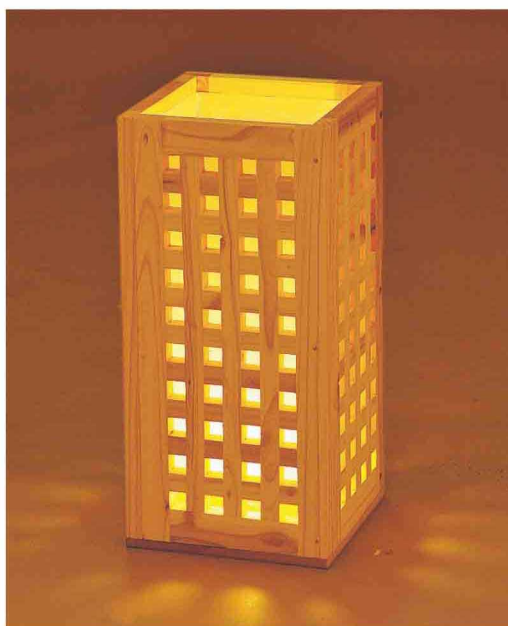


格子杉板の照明

親子で楽しむものづくり 13



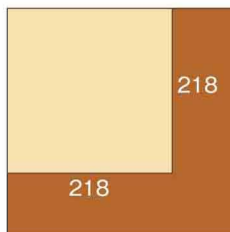
秋の雰囲気にピッタリな和風照明。半紙で遮られた灯が、お部屋を演出します。明かりの色を変えれば、違った雰囲気も楽しめるので、アレンジを加えて季節に合わせて夜を素敵に過ごしてみてください。

〈使用する道具〉 ●電動ドライバー ●のり ●カッター ●のこぎり ●かなづち

〈材料〉 ●格子杉板 450×18×200mm 4枚
●MDF板 9×300×300mm 1枚
●書道半紙 ●電球型 蛍光灯(E-17)
●コード付ソケットスイッチ付 ●真ちゅう釘 M38mm ●皿木ネジ 3.1×16mm

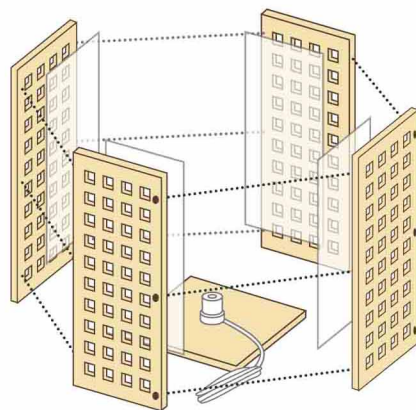
〈木取り図〉

MDF板 9×300×300mm



※サイズの単位はmmです。

〈組立図〉



【作り方】

1 材料の準備



写真のように材料を準備します。MDF材は木取り図のようにカットします。

2 半紙を貼る



空気を逃がすため下一列は半紙を貼らず、通気穴にしておきます。

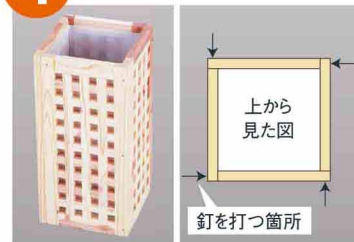
格子のサイズに合わせて半紙をカットします。カットはキレイに、のりも丁寧塗ると後でキレイに見えます。

3 格子の組立て①



格子と格子を丸釘で繋ぎます。この時、半紙についているのりの部分は内側にくるようにして下さい。格子の下一列の穴はコードを通す穴にもなります。

4 格子の組立て②



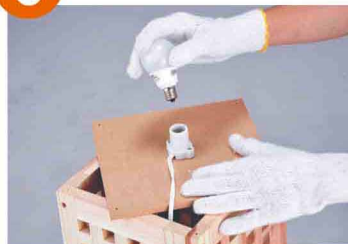
写真のように格子が正方形になるように組立ます。同様にそれぞれ4枚を繋いでいきます。

5 ソケットの取付け



MDF材の中心にソケットを固定します。

6 電球の取り付け



ソケットに電球を取り付けます。省エネ対策で今回は電球型蛍光灯を使用しました。

7 底板の取付け



格子に底板を釘で取付けます。先にコンセントを出しておくのと取付けがやりやすいです。

8 完成です



電源をさし、スイッチを入れ、明かりを付けたら完成です。